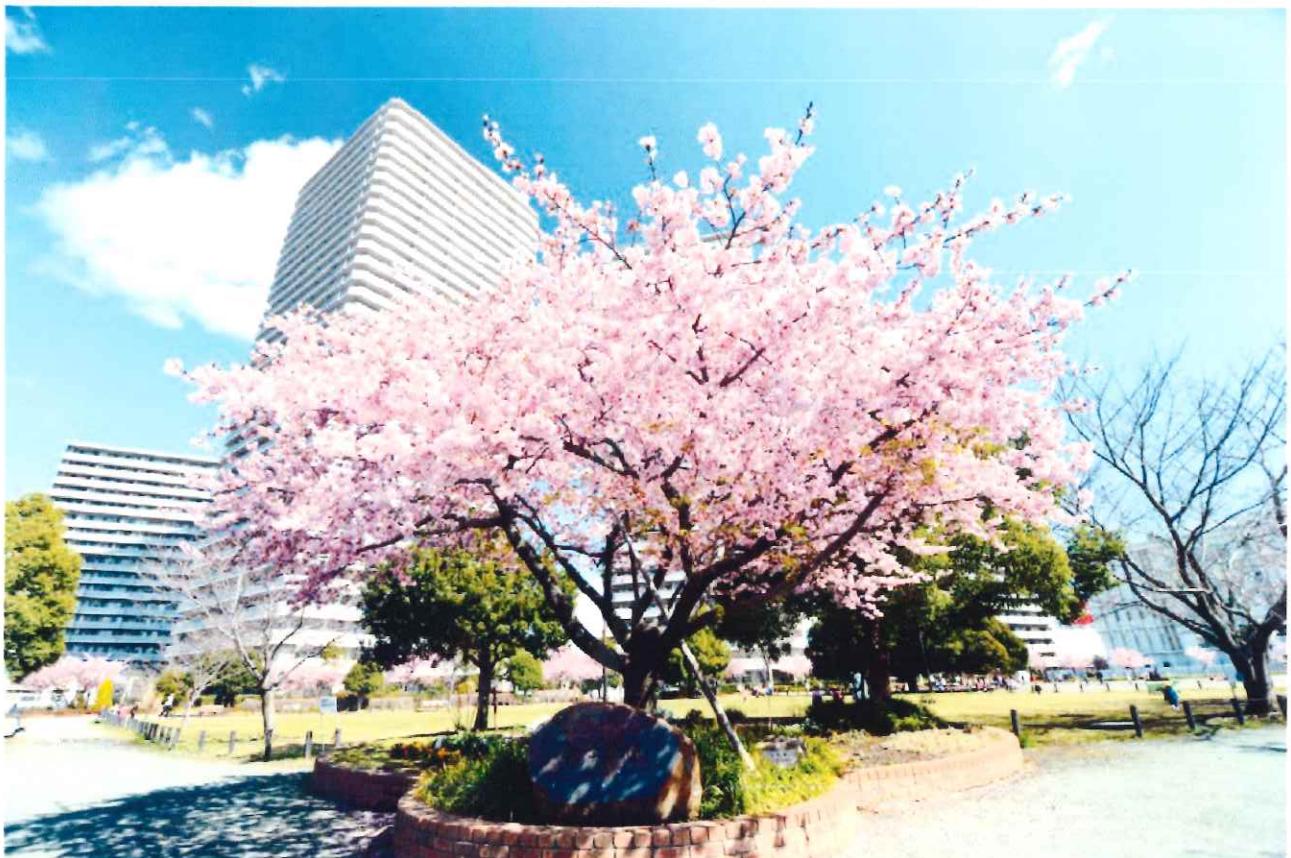


腎友さがみはら

腎友会ニュース 第157号
相模原市
発行日:令和2年3月22日
責任者:羽田 彌
相模原市南区南台2-8-1-301 TEL 042(748)3773



「橋本公園の河津桜」 相模原市提供

※ 新型コロナウィルス感染の関係で各会館が閉鎖され印刷機が使用できず印刷が遅れ配布が遅れたことご了承ください。

目 次

・福祉施策懇談会への参加報告	2
・透析患者数実態調査報告	3
・館盛さんを偲んで	4
・小林さん投稿 県腎友会作品展参加中止	5
・作品展出展予定だった作品一覧	6
・行事中止のお知らせ	10
・役員募集、人材募集	11
・新規入会者、青い鳥はがき、活動日誌、編集後記	12

♥市と障がい者団体との福祉施策懇談会への参加報告

NPO法人れんきょう主催の福祉施策懇談会が去る2月2日にウェルネスさがみはら7階視聴覚室にて行われ、相模原市腎友会から加賀谷役員と羽田が出席しました。障がい者団体は15団体31名が、市側からは本村市長、隠田副市長、小林健康福祉局長、関係課長など13名が出席しました。当懇談会は今回で7回目を迎ますが市長、副市長にご出席いただくのは初めてでした。市長、副市長ご出席の折角の機会なので出席の団体全てが市長に是非聞いて頂きたい要望事項を1つを述べました。相模原市腎友会からはタクシー券金額について、横浜市、川崎市は、透析者には一般障がい者の倍の金額が支給されている事例を申し上げ増額をお願いしました。

市長からは一つ一つへのコメントはありませんでしたが、15団体のすべての要望を聞かれた後に次の公務の関係で途中退席される際「皆さまからお伺いした様々な内容の中には、市としてすぐに取り組めるもの、あるいは、時間を要するもの等がございますが、今後も様々な機会を捉えて、対話を重ね、課題解決に向けて進めてまいりたいと考えております。また、本日、他市の取組を聞きまして、本市としては日本一の取組の市を目指して行きたいと考えました。真に必要な取組に邁進してまいります。」とのコメントがありました。

市長退席後も、隠田副市長以下と団体との懇談は継続され、最後に副市長の次の通りの総括コメントがあり、懇談会は終了しました。

「本日は、各団体の皆様が日頃抱える課題や切実な思いを伺うことができましたことに感謝申し上げます。相談支援、サービスなどにつきまして、要望が多種多様であるという事が理解できました。市に持ち帰って検討してまいります。行財政構造改革プランにつきましては、市長と共に『必要な人には必要な支援を』との方針で持続可能な制度の構築に向けて皆様との話し合いを続けてまいりたいと考えております。本日は誠にありがとうございました。」

なお、本懇談会に先立ちて市行政への要望事項に関する福祉施策等アンケートが行われていますが相模原市腎友会からは次の2つの要望事項を提出し、市からそれぞれ次の通り回答を頂いています。

ア、重度障害者医療費助成制度（いわゆるマル障）の現行の形での継続

＜市の回答＞

来年度は現行制度のまま継続していく考え方でおり、本制度を持続可能なものとするため、必要な取り組みを行ってまいります。

イ、透析患者のタクシー券は通院に対する経済的支援という観点から増額していただきたい。

＜市の回答＞

来年度は現行のまま実施する考えでおりますが本事業は「市の単独事業の扶助費等見直し」の対象事業となっており、今後、事業の目的や効果等の観点から見直し、検討を進めてまいります。

（羽田記）

相模原市及び周辺地域の透析施設の 透析患者数実態調査まとまる

隔年に行っていいます透析患者数実態調査（令和元年 12月末時点）の結果がまとめました。調査にご協力いただいた透析施設は、相模原市 20 透析施設のうち 19 施設、周辺地域 7 透析施設のうち 6 施設です。ご協力に対しまして厚くお礼を申し上げます。

調査結果の概要は以下の通りです。

<患者数>

単位：名

	相模原市 20 施設			周辺 7 施設			総合計		
	R1 年	H29 年	増減	R1 年	H29 年	増減	R1 年	H29 年	増減
相模原市在住	1,711	1,669	42	126	132	△6	1,837	1,801	36
市外在住	435	433	2	814	844	△30	1,249	1,277	△28
合計	2,146	2,102	44	940	976	△36	3,086	3,078	8
内 CAPD	25	14	11	0	0	—	25	14	11

注) 今回ご協力いただけなかった地域医療機構相模野病院は平成 25 年調査時の、同じく今回ご協力いただけなかった相武台病院は平成 23 年調査時の数値を使用しました。

<年代別構成比と平均年齢>

		患者数単位：名											
		20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	計	平均年齢（歳）	前回（H29 年）	
男性	患者数	0	2	36	163	332	513	632	331	2,009	67.3	66.5	
	構成比	0.0%	0.1%	2%	8%	17%	26%	31%	16%	100%			
女性	患者数	1	1	17	73	129	228	356	182	987	68.6	68.2	
	構成比	0.1%	0.1%	2%	7%	13%	23%	36%	18%	100%			
小計	患者数	1	3	53	236	461	741	988	513	2,996	67.7	67.1	
	構成比	0.0%	0.1%	2%	8%	15%	25%	33%	17%	100%			
CAPD	患者数	1	2	1	5	5	5	2	4	25	52.4	47.5	
	構成比	4%	8%	4%	20%	20%	20%	8%	16%	100%			
総合計	患者数	2	5	54	241	466	746	990	517	3,021	67.6	67	
	構成比	0.1%	0.2%	2%	8%	15%	25%	33%	17%	100%			
		注 1) 地域医療機構相模野病院及び相武台病院は除く。											
		注 2) 平均年齢は年代別構成比により理論計算したもの。											

♥ 舘盛さんを偲んで・・・・・寡黙なジェントルマン

相模大野内科・腎クリニック

二ノ宮美和子

わたしが腎友会のお手伝いをするようになって四年が経ちます。館盛光弘さんの印象は静かに会のようすを見守る人です。みんなの意見を聞き、迷いそうになつたり、結論にまで達しなかつたりする時の意見番でした。羽田彌会長もたいへん信頼していました。

腎友会の副会長でもあり、広報誌の編集長でもありました。副会長として館盛さんが総会の終わりの言葉を述べると、格調高い会になったように感じました。また、広報紙「腎友さがみはら」に腎友会の黎明期の記録を掲載してくれ、透析歴の短いわたしに今日の環境はとても恵まれてることに気付かせてくれました。館盛さんの編集後記を読み返すと淡々とした中にも強い思いがあることが伝わってきます。

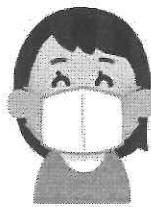
小田原での県の総会があった時、隣り合わせになり、
「今日はどうやって来たの？」
無口な館盛さんに声をかけてもらったので舞い上がって
「ロマンスカーでルンルンで来ました。」と応えると
「ご婦人方は楽しむのが上手だね。」
と笑顔で言ってくれました。値千金の笑顔が忘れられません。

もっともっと役員として一緒に活動したかったです。ご家族の皆さんも腎友会の旅行に参加してくれるなど会を支えてくださいました。ありがとうございました。
館盛さんは体調が悪い中、橋本クリニックで館盛さんが行っていた腎友会の仕事を引き継ぐ連絡委員を決めてから旅立ちました。責任感の強い方でもありました。
ありがとうございました。涙、安らかに・・・・。



投 稿

新型コロナウイルス感染拡大に思うこと



相模大野内科・腎クリニック

小林政之

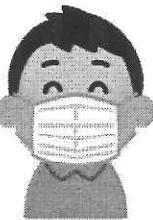
皆さんこんにちは。相模大野内科・腎クリニックで透析を受けている小林政之と申します。今回、寄稿の要請があったので投稿させていただく事なりました。

さて、今、巷の話題と言えば新型コロナウイルスそしてそれに伴うマスク他色々な物（主に衛生用品等）の品薄状態に尽きるのかと思います。特に我々のように腎臓に病を抱えている身（もちろんそうでない人達も）としてはなおさらだと思います。ましてやここ相模原市内では日に日に感染が拡大していると聞けばこれはもう人ごとではありません。我々は特に気を付けなければいけなくなっています。そして各地での様々なイベント等が中止や延期等となっていてそちらの方面にも出ている影響も少なくありません。各アーティストのコンサート、先日行われた東京マラソンやTGG（東京ガールズコレクション）、今、たけなわのプロ野球オープン戦中止にこそ至っていないものの規模縮小や無観客開催等ある意味かなりダメージを追っています。

もっとも我々のダメージと言っても見に行きたくても見に行けないというだけのものですが。これは私の興味あることの一つですが来週の日曜日から行われる大相撲も無観客開催で期間中（3月22日までに）力士が一人でも感染しているのが判明したらその時点で中止にするという決定です。

そして何より今夏から始まる「東京2020こと東京オリンピックの開催すらここに来て危なくなってきてています。私も本来ならば毎週日曜日に新横浜である会合があるのですが私は当分自重する等して自分自身を守るべく対策を取っています。

敢えて不謹慎なことを申し上げるとしたら今年の現時点での流行語大賞の有力候補がこの「新型コロナウイルス」又はそれに関連するワードになって来ています。本当にそんな事にならない様に一日も早くその騒ぎが終息して夏には東京2020を新たな気持ちで迎えたいものだと考えております。



神奈川県腎友会の ふれあい作品展参加を急遽取り止める！！

新型コロナウイルス感染状況は収まる気配はなく、逆に拡大期に入ったという説もあります。そして私たち透析者は感染しやすく、感染した場合、重症になる危険があると言われています。そういう状況を踏まえて、当方の作品展実行委員から、今回のふれあい作品展は中止しては如何という意見があり、神奈川県腎友会に中止を提案しました。県腎友会は、会場が密室でないこと、入口にアルコール消毒液を配備するなど万全の対応をして中止することはしないとの回答でした。それを受け再度実行委員から相模原の感染状況、そして死亡者が出来ていることなども考慮して、相模原だけでも参加を取り止める訳にはいかんだろうかとの提案があり、県腎友会事務局と協議した結果、県腎友会は相模原の事情は分かるので不参加を了承するとの返事をいただいた次第です。

作品出展を予定していた方々にはたいへん申し訳なかったと思います。ついてはこれらの予定出展作品のすべてをこの「腎友さがみはら157号」の6～9ページに掲載してご披露することとしました。（羽田記）

神奈川県腎友会ふれあい作品展出展予定だった作品一覧（1）順不同

写真は8、9ページに掲載

●写真1

作 者 野地金子さん（病院スタッフ）
作品名 熊のクッション “Good Night”

作者より一言

『やすらぐ“肌ざわり”で心地よい“リラックス”を誘う。
オーガニックコットンで作りました。自然に
やさしく、地球に優しく限りある資源を大切
に!!』

●写真2

作 者 中丸明日香さん（賛助会員）
作品名 絵画 “黒猫のミミ”

作者より一言

『今年で2歳になるおてんば娘ミミちゃんを
描きました。肝臓数値が悪かったり、アレル
ギー持ちですが、先住のお兄ちゃん猫や犬に
負けず、毎日元気いっぱい走り回っていま
す。』

●写真3

作 者 中丸明日香さん（賛助会員）
作品名 絵画 “たぬき”

作者より一言

『ここ数年、庭に狸がやってきます。落ちた
柿を食べに来たりと食べ物を探しているよ
うです、時々物陰から様子を伺っている姿
は可愛いです。』

●写真4

作 者 渡部佳子さん
作品名 洋裁 “冠婚葬祭用の黒いコート”

作者より一言

『襟にフリルをあしらって、型は華やかにデザ
インしつつ、ボタンはくるみボタンにして色
は黒一色になるように作りました。
バッグや靴の色、ブローチ等の工夫で冠婚葬
祭用としました。』

●写真5

作 者 平野和子さん（賛助会員）
作品名 人形 “ワンチーム・リーチマイケル”

作者より一言

『ラグビーのルールも知らなかったのですが
昨年のラグビーを見てから感動し、ルール
も少しづつわかるようになり、とても樂しくラグビーの試合のたびに応援していました。
リーチマイケルはとっても素晴らしい！
！！と思いました。是非あみくるみで作って
みたいと思い挑戦してみました。』

●写真6

作 者 平野和子さん（賛助会員）
作品名 人形 “共に白髪のはえるまで”

作者より一言

『高齢になるとどちらかが病になったり、さ
びしくなりますが出来ることなら、いつまで
もケンカしながらでも一緒に居る時間が続く
ことを願いながら作ってみました。』

●写真7

作 者 平野和子さん（賛助会員）
作品名 人形 “ウォーリー”

作者より一言

『「ウォーリーをさがせ」のウォーリーの衣装
が面白いので挑戦して作ってみました。』

神奈川県腎友会ふれあい作品展出展予定だった作品一覧（2）順不同

写真は8、9ページに掲載

●写真8

作 者 平野和子さん（賛助会員）
作品名 人形 “ペコちゃんのひなまつり”

作者より一言

『小さい頃から今まで変わらない「不二家」のペコちゃんが可愛いので作ってみました。』

●写真9

作 者 平野和子さん（賛助会員）
作品名 人形 “庭でゆっくり”

作者より一言

『のんびりした時間を作ることが年をとつても大切かと思い、こんな時間もあるといいなあと思い作ってみました。』

●写真10

作 者 平野和子さん（賛助会員）
作品名 人形 “マリオ”

作者より一言

『襟にフリルをあしらって、型は華やかにデザインしつつ、ボタンはくるみボタンにして色は黒一色になるように作りました。バッグや靴の色、ブローチ等の工夫で冠婚葬祭用としました。』

●写真11

作 者 二ノ宮和子
作品名 写真 “花1”

作者より一言

『春の終わりに、これまでの白が目を引きました。かれんな花もステキです。思わずシャッターをきりました。』

●写真12

作 者 二ノ宮和子
作品名 写真 “花2”

作者より一言

『初夏の花の王様？女王様？ベルベットのような花びらがみごとです。その気品に引き込まれ思わずシャッターをきました。』

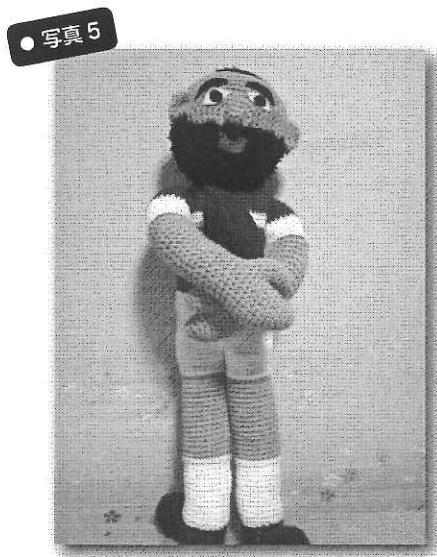
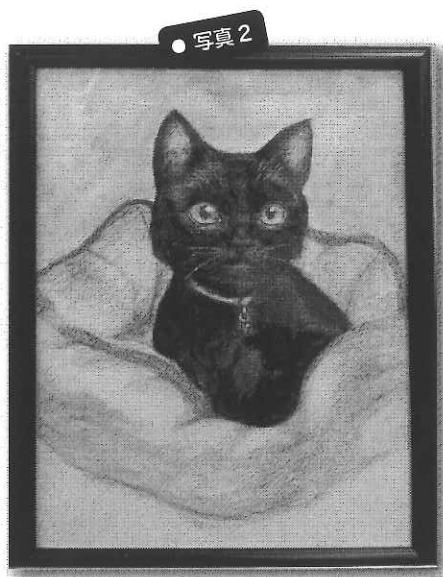
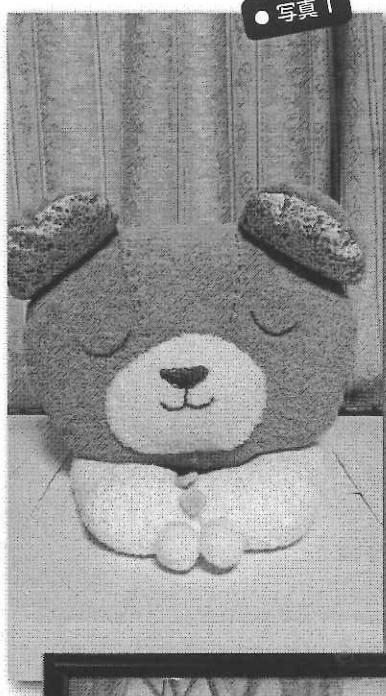
●写真13

作 者 二ノ宮和子
作品名 写真 “花3”

作者より一言

『たくさんのばらの花に囲まれた王女様のような中央の一輪にピントを合わせました。輝く太陽のもとばらばら！壮観でした。』

写真集

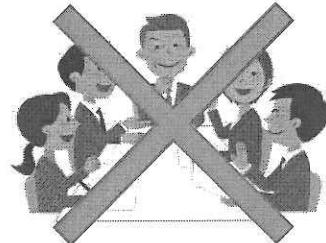


写真集



◆第38回 定期総会について

定期総会は以下の通り開催の予定としておりますが新型コロナウィルス感染の状況を勘案して通常の会議方式でなく書面議決方式といたしました。



◆第37回 医療・栄養講演会並びに懇談会の中止について

標記講演会並びに懇談会は来る7月5日に市民会館第1大会議室にて開催する計画としていましたがほぼ一日中同一部屋に大勢が居ることになり新型コロナウィルス感染の3条件を満たしかねないことになるので中止することといたしました。

◆第69回 ふれあい日帰り旅行中止について

第69回ふれあい会日帰り旅行は、来る7月12日に山中湖で水陸両用バスにのり、湖を遊覧し、甲州名物のほうとうを食し、忍野八海で美しい水に触れ、道の駅でお買い物を楽しむコースを計画し、皆様への案内状を発送するまでになっていました。

しかし、新型コロナウィルス感染拡大が大変厳しい状況になっており、長時間バスの中という密室にて会話を交わすことになり、また私たち透析者は感染するリスクが高いことを考慮して旅行を中止することにいたしました。

◆ 相模原市腎友会役員募集 ◆

相模原市腎友会はこここのところ役員3人が立て続けて亡くなりました。腎友会活動に及ぼす影響は大変大きく、今後の活動に支障をきたしかねない状況にあります。こういう状況から役員を募集します。是非役員の仲間に入っていただき腎友会活動のお手伝いをいただきたく宜しくお願ひします。

具体的なお仕事は2ヶ月に1度の役員会に出席いただきます。また、各種行事にスタッフとして参加いただきます。

少しでも関心がある方の連絡・問い合わせをお待ちしています。

<問い合わせ先>

- ・各施設の腎友会役員
- ・相模原市腎友会会长 羽田彌 ☎ 042-748-3773

◆ 人材募集 ◆

～透析者に限ります～

- ・職種：店員（パート勤務） 1名
- ・職場：LCA国際小学校北の丘センター（相模原市立北市民健康文化センター）内の売店

～障害者の職場として、市から提供され、透析者が働いています。～

- ・扱い品目：水泳用品、飲料水、小物、駄菓子、おもちゃ、その他
- ・勤務条件：出勤日数、勤務時間についてはご相談致します。
- ・報酬：時間給とし面談の際に説明します。
- ・年齢制限：60歳ぐらいまで
- ・採用条件：車の運転が出来る人

（車持ち込みにより仕入れ業務をお願いします。）

- ・問合せ先：横北友之会 代表 望月啓子 携帯 090-3506-8606
- ・その他：面談の際は履歴書をご持参下さい。
- ・LCA国際小学校北の丘センターの所在地

住所 〒252-0134 相模原市緑区下九沢 2071-1
電話 042-773-5570

♥ 新規入会者紹介

◆ 相武台ニーレンクリニック

川崎 澄子様

木村 健子様

♥ 青い鳥はがきをありがとうございました

◆ 橋本クリニック

石田 真澄様 50円20枚、52円20枚、62円20枚

◆活動日誌◆

※ 氏名は参加者を示します。順不同です。

12／08（日）令和元年度障がい者週間のつどい（れんきょう）加賀谷、羽田

12／14（土）ボランティア協会理事会 羽田

12／22（日）ニュース156号発行 宅田、二ノ宮、石龜、平野、小久保、加賀谷、山崎、渡部、羽田

01／04（土）市民会館会議室抽選会 羽田

01／07（火）相模原市賀詞交換会 羽田

01／09（木）県腎友会常任理事会 加賀谷、

01／13（月）れんきょう理事会 羽田

01／25（土）ボランティア協会理事会 羽田

01／26（日）県腎友会理事会 加賀谷、渡部

02／02（日）福祉施策懇談会（れんきょう）加賀谷、羽田

02／09（日）第226回役員会 櫻井、山崎、平野、中丸、宅田、渡部、二ノ宮、小久保、石龜、羽田（傍聴人 中丸明日香）

02／16（日）れんきょう公開講座研修会 加賀谷、羽田

02／28（金）相模原市障害福祉計画等策定のためのヒアリング 渡部、羽田

編集後記

新型コロナウィルス拡大の影響で、全国各地のイベントの中止・延期が発表され、神奈川県腎友会でも3月19日に予定されていた国会請願が延期になりました。我々透析患者は感染すると重症化すると言われているので仕方ありませんが動きたいのに動けないのは元気がなくなります。早く感染拡大が収まってほしいです。（石龜 記）

